

夕刊 日一卅月八

# 常警每日新聞

定価一圓(金曜)一ヶ月五圓(郵費別) 廣告料五圓(十二字)一行金五圓(五字) 日曜祭日の日休刊 発行所 常警毎日新聞社 印刷所 常警毎日新聞社

## 三すくみのいか物科学 (中)

忠生

### ◇なめくじ◇

蛞蝓の體を鹽で被ふた場合に、溶失する理由は、鹽が此の虫體の水分を吸収するため、筋肉が極度に萎縮し、消失するのである。換言すれば、虫の體組織液よりも、鹽の滲透壓の方が強力なために、虫體の細胞が崩壊される現象である。體の過半が水である處のこの蛞蝓に、砂糖をまぶし食味したと云ふ小説家沖野氏の曰く、「何の味もなかつた」。木下氏の「美味求真」に依れば、支那の五日汁には蛞蝓と共になめくじが供用される云々、之例を

### ノート

帝都日本橋の三井銀行には一本一萬圓と云ふ大理石の柱が八十三本もある、其の建物の總工事費は二千萬圓。

洋食にたづねれば佛蘭西の有名な蝸牛料理あるのみ。何の役に立ちさうもない此の不氣味な軟體動物を、舊幕時代には日本刀の目針に利用した、方法を東洋子(亨和年間、田仲宣著)に記載してあるが、若し實際

とすれば、奇想天外の妙法に違ひない。また一般に知られた巷説によれば、なめくじの粘液の爲め蛇體が融解し、骨のみ残すと。市島翁の隨筆春城六種を見ると、右の説は事實らしくあるが、果たして然るか否か。筆者は未だ確とした事を、握つてをら

### 明日の献立

【朝】味噌汁——さつまいも芋 小付のり佃煮  
【晝】煮付 がんもどき  
【晚】刺身——鰹 あげ出し 豆腐 茄子 おろし生姜

なめくじの食餌が主に植物性なる点と又前記の「蛇骨を残す」と云ふことが萬一實際とすれば、問題の粘液はアルカリ性なるべく而して最も興味ある研究材料と謂へる。ところで、最近この粘液に關しての松本氏の發表は、意外な新らしい利用と思ふ。それは、此の虫の消化器から結核治療劑として有効な脂肪分解酵素を抽出することである。茲に妙薬製造の概略を述べる

と、先づ蛞蝓を濕潤な場所に放置し、體内に特殊酵素を含有する透明飴色状の粘

液を畜積せしめる。而る後にその消化器を壓搾し、そ

れに酒精とエーテルの混合えきを注加すると、白色の物質が析出される。之れを四十度以下にて真空乾燥すれば製品となる。筆者はたゞ好奇心に引かれたまゝのこと、パテントの本品が如何なる程度に有効か、其の成績は知らぬ。

本草書を見ると、支那人の思ひ付いた蛞蝓の醫療用例には痔瘻がある。それは泥状にしたなめくじと龍腦と紅との混合物、ともかく今日、肺病に適確な治療薬なき爲め前記如き妙なものまで飛出して来る。さて何物が、最後のゴールに入るか興味ある今後の問題だ。

俳句

島田 石秋

御山の繪圖も並べて若葉茶屋 朝顔に机向けたる寫經かな 朝顔も一鉢持ちて問借人 麥笛は月の河原に下りゆけり 單衣きて渡舟のくれの寒さかな 花賣の歸り支度や青葉雨 菜の花や陽炎上る坂のみち 菜畑に蝶のひらひら午下り

## 是非!

御融通には御利用下さい 萬事便利な御相談に應じます

## 三井質店

平四・電六〇六番

## 吉田眼科病院

平細屋町電話六八番 醫學士 吉田 久雄



玉屋洋品店 平町田町通電話五六番

### ●店員募集

年齢十五、六才、希望者は至急来店あれ

### 看護婦急派

の求めに應じます

### 平町南町 看護婦會

電話三〇七番

## 警城共濟病院

(福島縣平町) 電話六四一番

小兒科 院長 山謙一郎 (電話六四一番) 部長 賀一忠 副院長 五十嵐雄二 (電話三七〇番) 産科 部長 坂本眞一郎 外科 部長 前澤正 皮膚泌尿器科 部長 藤山謙郎 耳鼻咽喉科 部長 山謙一郎 花柳病科 部長 山謙一郎 物理療法科 部長 山謙一郎 衛生試験所 部長 藤山謙一郎 藥局 局長 吉本孝平 藥劑士 鈴木木寶雄 事務局長 鈴木木寶雄

### 幼稚園保姆採用

一、資格 高女卒業の方 壹名  
一、希望者は履歷書をお送り下さい。  
面會日をお知らせ致します。

平町十五丁目二六

### 清風幼稚園

私立 認可

## お醤油は ヤマフル

醤油味噌 調味料 正宗 食料品

### 山崎合名會社

福島縣平町(電話營業部)醸造工場 明治生命警城代理店 山崎 與三郎

# 今年の紅葉に

## 東鐵局が大奮發

### 東京から往復二割引

#### 石城紹介の絶好機會

故大町桂月氏の碑石建設等に依つて一躍東都の名流人士間にも知られるに至つた川前村地内夏井川溪谷の紅葉に目をつけた東鐵局では九月二十一日から十一月二十日まで毎日東京

符」を賣出すことになりなほ特に十月十四、十七、廿一、廿八日、十一月三、四、十一等の日曜

祭日に限り平發午前九時、同十一時十八分、午後二時十五分の三列車を既記の如く江田信號所の前方こ停車觀楓客の便宜を圖る事に決定したが東京市内は

市内の環狀線各驛及び同市内各案内所、京濱各驛、水戸以北各驛から往復二割引の「川前紅葉狩り切

# 生命線

## 確保の八氏

### 夫々叙勳さる

#### 近く平町で傳達式

昭和六年乃至九年の日支事變に出兵した平町左記八氏はその戦功により各勳八等に叙勳され同時に頭書の金額を授與されることになつたので近く平町で傳達式を行ふ

勳八等白	二百四十圓	步兵一等兵	佐藤 武
色桐葉章	二百	同	猪狩 數三
同	同	步兵上等兵	深谷四三郎
同	同	同	小泉 弘
同	二百二十五圓	同	齊藤 警廣
同	同	同	菅野 淺雄
勳八等瑞鳳章	百	同	板橋 芳夫
同	同	步兵一等兵	大島 熊一

## 郡下の産業組合は

### 農家の死活を制す

#### 年々組合員は増加する一方

#### 貸付額百五十萬圓

郡下各農村の産業組合は目下廿五組合あり組合員九千二百七十四名を有して居るが其の貸付額は百五十一萬一千圓(預金五十萬圓)にて農村金融の最高を占めて居り殊に本年度の如く農家經濟の逼迫時代にあつては農村の死活を左右する現狀なので組合員は年々増加して本年は前年より組合員六百四十名を増し目下川部、飯野、神谷、磐崎、山田等何れも組合の設立を急いで居ると

## 産業組合

### 役員會議

#### 當日の豫定

既報石城産業組合部主催で來月二日午前十時より新舞子海岸に開かれる郡下産業組合の役員會議は縣の

續如何に依つては今後毎年繼續する意氣込みの由、後藤平驛長は東鐵局のこの大奉仕に對し石城地方紹介の絶好の機會とし感激林間紅葉を焚く煙立上るところ鄙

男女の盆踊りを觀賞?に供さうといふ趣向を樹て地元青年と交渉を開始することになつたが今年の川前紅葉狩は蓋しこの地空前の賑はひを見せるであらう

四倉齋市場昨日の取引高は出廻り千四百六貫、高値十八圓五十錢、低値十三圓

買付け盛んで 蕪漸次上向く 晩秋蠶の掃立減觀測に 多數商人入込む

志賀選手新記録 過般關東北、北海道競泳大會二百米に大會新記録により一着となつた警中五年生志賀貞助君は昨日より福島高商主催の下に同校プールに於て開催された近縣中等學校水上競技大會に單身出場したが亦もヤンデーシヨンの頗る長く二百米平泳準決勝に三分四秒九の大會新記録を作り一着を占めた

木炭評議員會 既報濱三郡木炭同業組合では來月九日平町團體事務所で總會を開くがその前日には評議員を招集豫算決算の承認を求め總會の提案事項に就き協議すると

裁判所たより △平町二自動車運轉手申野正雄(三)は去る四月十一日午後九時頃同町二丁目地内に於て鍛冶町山添清正君と些細の事より口論の末同人を毆打右顔面打撲擦過傷を與へ罰金二十圓

△双葉郡請戸村大字請戸字町魚夫島保藏(三)字東向同島寅雄(三)同荒川一治(三)字北久保七九同吉野誠(三)同門馬勝藏(三)の五名は去る七日より二十一日迄の間數回に亘り賭博を開帳各罰金二十圓宛に本日各平區裁判所に於て略式命令を以て處分された

## 平町出場選手が

### 練習方法打合せ

#### 郡青年体育大會前準備

平町青年團では本日午後四時半より第三小學校に於て過般決定された郡聯合青年團体育大會出場選手の顔合せを行ひ今後の練習方法其他に就いて種々打合せた

## 海軍機

### 救護に

#### 應援謝狀

去る五月二十四日江名町永崎一岸の海軍機墜落の際救

二期工事に就て協議する總會を開き同堰水路改修第

澤サダ 振旗キク 佐藤 忠能 友町慈宏 河野房 善 吉田フヨ 松本モヨ 青山幸吉 上遠野晴堂 作山孝三 同三男 菊松 昇 廣吉 末藏清一 惣 五郎(人命救助者)江名町 小松市藏 佐藤義男 秋 山義兼 松崎義清 鈴木 喬(小名濱)飯塚善次郎 (負傷者の治療)小名濱久 保田真 中村三良 江名 平川喜久也

教員會の總會 過般延期された郡内小學校教員會總會は來る九月九日午前九時より平第一小學校講堂に於て開催される

# 亭主の知らぬ間に

## 女房が離縁の手續

### 驚いて早速無効の訴訟

好間村大字中好間字田中六二鮮魚商猪狩元（三）氏は本日増田辯護士を代理人として樺太西海岸恵須取町樺工會社々宅四四五十嵐廣太郎氏方に居住する自分の妻猪狩ユマ（三）さんを相手取り

離婚無効の訴訟を提起したその理由とする處は兩名は去る大正六年十二月前記樺工會社に勤務中夫婦となり當年十八才になる長女京子さんを頭に五人の子供迄擧げ去る昭和二年家事上の都合に依り會社を辭め歸郷して鮮魚商

を營み何不自由なく圓滿に暮してゐた處同七年五月二十日突然母危篤の電報に驚き旅費を工面して末子の昌三と共に歸國させ妻を樺太にたが其後一回の音信が無いばかりか幾ら歸宅を促しても歸らぬので不審を懷き警察署に依頼調査した處意外にも印鑑其他を偽造し離婚届を提出してある事が判り驚いて前記訴訟に及んだもの、由にて餘り例のない訴訟なので注目を引いて居る

# 切手賣捌の認可取消し

## 各種目を常備せぬ店に非常手段

### 保護者を招く

平郵便局管内には現在百七十餘ヶ所の切手賣捌所があり一般の爲めに切手、印紙、端書類等を販賣して居るが是等賣捌所は規定として各種目を全部約廿圓餘りを常備する事になつて居るに拘らず夫れを常備せぬ店があり本局では再三利用者から苦情が来るので改善を構す

る事となり一應賣捌者に注意を促し夫れでも規定を履行せぬ者は今後ポスト移轉を理由として賣捌の認可取消の非常手段を取る方針である

保護者を招く 明日より新學期を開始する平商では来る九月中旬各科目に於ける成績不良生の保護者

# 祭典前の八幡宮を

## 第一校清掃

平第一小學校高學年第一回は飯野八幡宮の祭典が来る

# 村の異端者

## けふ強制收容

### 封印破りの事件か？

玉川村對入山炭礦毒問題紛争の際一人村當局の非を斷じて世の視聽を集めた玉川村大字島農鈴木一男（三）はけさ平署員に自宅から檢

した廉で同村から平署へ告發された事件に關聯するもの、如くである

### 正副級長更替

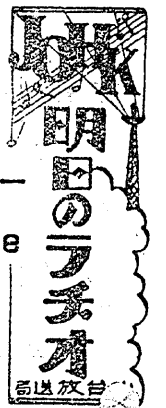
平第一小學校では来る九月三日新學期更替の各學年に於ける後期正副級長の任命式を行ふ

# 農家ホツト一息

## 小麥も菜種も入札好成绩

平農業倉庫では昨卅日小麥の在倉品千五百俵の共同販賣を行った結果一俵五圓八十五錢で全部高崎日清製粉工場に落札し前回に比し一圓十五錢の高値を見たが

郡下農村の小麥は既記の如く例年にならぬ増産の結果今後一、二回の入札は行はれる模様であると、尙同倉庫では當日午後より菜種の入札を行った處百七十俵を一



天 今晩も明日も北西の風曇晴半す

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間 獨唱 丸山 俊雄  
後六、二五 講演(三)市連合演習に當りて所懐の一端を述べ 内務大臣 後藤 文夫  
陸軍大臣 林 銑十郎  
後七、三〇 趣味の話「藝談十二選」(十一)「尺八の話」 荒木 古童

後八、〇〇 舞臺劇「黃門記童幼講釋」中村吉之丞  
後八、三〇 チェロ獨奏  
後八、五五 長唄清元掛合「六歌仙の内」喜撰  
杵屋六左工門外大勢  
後九、三〇 時報「ニュース」氣象通報 番組豫告  
明日の部  
前六、三〇 處世講話「世間道場」文學博士春山作

前八、〇〇 和歌のよめる(終)表現さるゝもの、價値 花田比露思  
前九、〇〇 震災記念十一週年「追悼法要」實況東京本所震災記念堂より中繼  
前一一、五五 打鐘本所震災記念堂より中繼東京市長 牛塚虎太郎  
後一〇、〇五 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ  
後二、〇〇 婦人の時間「震災記念日に當りて」大日本婦人聯合會々長島津治子  
後二、五〇 野球試合實況「ハーバード大學對早稻田」  
後三、〇〇 野球試合實況「ハーバード大學對早稻田」  
後三、〇〇 野球試合實況「ハーバード大學對早稻田」

神宮より中繼  
後六、〇〇 子供の時間「お話」災難を記念としたドイツの村」芝居鈴木憲太  
後六、二五 講演「東北地方の地震に就て」理學博士岩崎重三  
後七、三〇 講演「大震災當時を回顧し國民に告ぐ」  
文部大臣 松田源治  
後八、〇〇 謠曲 隅田川 金剛巖  
後八、三〇 尺八合奏 都山流細田場山外大勢  
後九、〇〇 物語「震災挿話」加藤柳美

# 新舞子の松林で

## 若い男女が情死

草野村原高野片寄等(三)は昨夜新舞子の松林で隣家の伊藤ミヨ子(三)とネコイラズを嚙下情死を企て今朝男の屍體の傍らで女が苦悶中を通行人發見應急手當を施したが間もなく絶命した原因は夫婦になれぬのを悲觀

# 光りの繪畫

## 昨夜の燈籠流し

### 入賞者夫々決定

昨夜に延期された鎌田川の燈籠流しは夏井の清流を光の海に彩つた數百の燈籠と競ふ「朝顔」「菊花の園」「瀧」の三大仕掛け花火の作る華麗な「光りの繪畫」に觀衆を讚歎せしめたがこの夜期待の懸賞燈籠競技は關出青年分團長審査長となり審査の結果左記入賞した

# 上出來の宿題帳

今夏休中全校児童に對し夏季練習帖の宿題を課した平町各小學校では来る九月七日頃展覽會を開催するが優秀児童には各賞状を授與

# 縣參歡迎

## 住吉屋本店に

縣參事會一行は既記の如く来る二日山出納検査の爲め來平されるので井上消防組頭、横山平署長、正木警女校長、小檜山警中校長、小林監督所長、青沼平町長の諸氏發記の下に同日午後六時より住吉屋本店に於て歡迎會を催すが會費は二圓

# 龍生派の總會

池坊龍生派教員會では来る九月二日午前九時より立町正木支部長宅に於て總會を開き會務報告及び今後の方針に就いて種々協議する

# 平町人事

## 回死

△白銀町二 當時千葉縣葛飾郡小金町東平賀福松氏  
△山松千枝子さん(三ツ)  
△大工町二二 當時湯本町大字湯本字八仙六早立久吉(七三)

# 浮名新音頭

(藤野上段及上野)

田邊南龍(作)  
山本英春(畫)

……二二……

獨活の大木野郎(二)

「マイ田の草相撲、獨活の大木相撲取を止めちまい」と云ふと一の谷が

「行司少し待つて呉れ、出入が出来たから待つて呉れ御免々々」と客を押し分けながら

「客人」

「關取出来損つたなア」

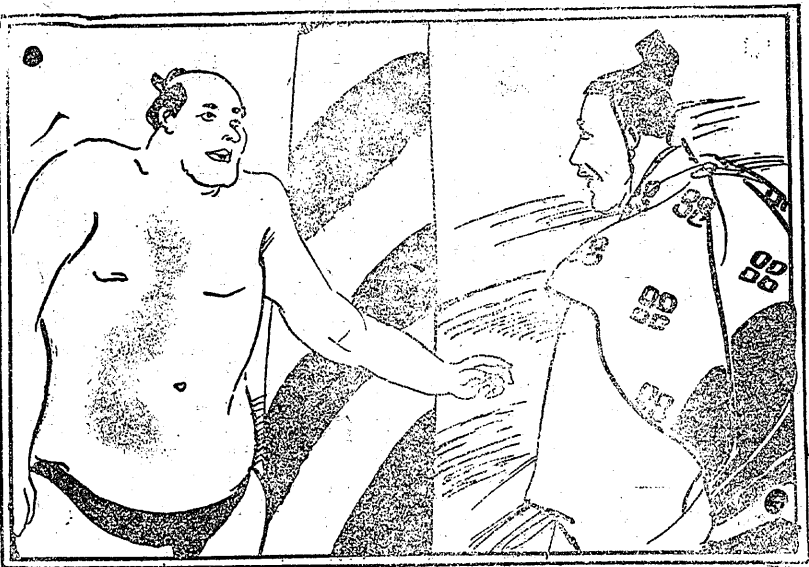
「出来そくなつた、今俺が土俵で聞けば、獨活の大木相撲取を止めちまいと云ひなすつたが土地の客人なら何と云はれても構はんが、他國の客人に左様な事を云はれては、來年から相撲を興行することが出来ねえ、田の草相撲てえのは何ういふ譯だ」

「さうさ、相撲を取るんなら負けるにも、モ一少しと負方がありそなもの、田の草ア取るやうな風をして負けたから田の草相撲と云つたのだから獨活といふ物は芽生えの内は香りがあつて美味えもんだ、大きくなつちやア植木にも出来ず、喰ふことも出来ず、大きくなつて役に立たねえ物だから獨活の大木といつたのだ……」

「ウーム大分相撲巧みによつて、土俵へ上つて……」

長兵衛それへ出て  
「そりやア俺の弟野郎だ、和郎さんの氣に障るやうな事をいつたのは勘辨して呉んなせえ」  
「今のやうな事云はれちやア土地のものに顔向が出来ねえ、何でも取んなせえ」

ねえ者に、一の谷負けるな……  
と云つて居る、藤兵衛は裸になつて下帯の上へ帯を締めて、土俵へ上らうとするから長兵衛は  
「コレ藤兵衛、和郎を朝比奈藤兵衛と知つてる者があるかも知れねえ、まけでもしちやア氣が利かねえちやアねえか」  
「ナニまけやアしねえ、柔術を知つてるから濫川流の當身を喰はして呉れる」  
「そんな無法なことをしちやア困る」  
後に見てゐた左官の源太



「ヨシとらう、仕度するか待つて呉れ」  
一の谷は土俵へ上つてシコを踏んで待つて居る、見物は  
「何處のものだか分りもじ」  
「源太郎……」  
「へえ」  
「何處のものだか分りもじ」  
「源太郎……」  
「へえ」

「貴様口は達者だが相撲を知つてるか」  
「相撲は知りません」  
「相撲を知らなくつて力量はなし、勝つべき道理がねえちやアねえか」  
その時横から大平が  
「お客様私が取つちやアどうでございます」  
「其奴は好いところへ氣がついた、お前ならまけたつて恥辱にならねえ、取つて呉れ」  
「へい」  
と喜んで土俵へ出て來て  
「御行司私取りませう、俺は飯焚きでございます、先へ何卒取らしてお呉んなさい」

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫 電六三〇番 (申込次第規則書進呈)

内科 小兒科 花柳病科  
**藤沼醫院**  
平町紺屋町 電話五〇七番

産婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 立番彌一

入院隨意 病室完備  
**木村病院**  
平町新川町十九 電話六四番

吸入用酸素 純度 99%  
度量衡 摩ノサシ  
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス  
寒暖計  
**關内藥局**  
電話四〇番  
寫真材料一式販賣致シマス

夜間  
**胃腸病性**  
内科 胃腸病科  
花柳病科 性病科 皮膚科  
門 專  
**松村** 性病科 胃腸病科  
院醫科 (番七〇一電町南町平)

貸切の御用命は  
ぜひ・三井自動車部へ!!!  
電話六八五番  
◎乗合は好問、合戸、澤渡方面行